

取扱説明書

tiny Series HP-T250BT
付属品 充電ケース、イヤークーピース(S、M、L)×各1セット USB Type-Cケーブル(充電用)、 取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは弊社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されております。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への危害(負傷・障害・死亡)、財産への損害(故障・破損・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

警告・注意

- 本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。
- 自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には絶対に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の交通や状況に十分ご注意ください。特に駅のホーム、道路や工事現場など、周囲の音を確認しつらい危険な場所では本製品を使用しないでください。
- 本製品の分解・改造・修理を行わないでください。
- 小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導してください。
- 耳を刺激するような大音量で長時間使用されますと聴力に悪影響を及ぼすことがありますので、適切な音量でご使用されるようご注意ください。
- はじめから音量をあげすぎないようにご注意ください。
- 着信音量をあげすぎないようにご注意ください。
- 本製品が触れる部分の肌に変異を感じた場合は直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因となる可能性があります。
- 落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
- 本製品は完全防水仕様ではありません。水や海水に浸さないでください。
- お風呂やサウナ、プールなどでは使用しないでください。
- 付属の充電ケース、USB Type-C充電ケーブルは、防水仕様ではありません。
- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電氣的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のコもる場所。ホコリの多い場所。
- 充電する際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。また、高速充電アダプターは使用しないでください。
- 本製品をカーチャージャーで充電する際は、本製品とカーチャージャーを接続した状態で車のエンジンをかけないでください。必ずエンジンがかかった状態で接続してください。

- お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学繊維巾は使用しないでください。
- 付属品を誤って飲み込まないように、幼児の手が届かない所に保管してください。
- 本製品は2.4GHz帯を使用する電波式のワイヤレスイヤホンです。航空機内でのワイレス機器の使用につきましては、ご搭乗にならない航空会社にご確認ください。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。
- ペースメーカーなどの医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、携帯電話やパソコンなどと無線通信使用が可能ですが、接続先の機器によって設定方法や注意事項が異なります。
- 過熱の原因になりますので布団や、枕などの寝具で覆われている状態で使用しないでください。
- 充電ケースの充電が完了したら、充電ケーブルを外してください。
- 一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。リチウムイオンバッテリー(リチウムイオンポリマーバッテリー)組込電子機器の廃棄方法につきましては各自治体にお問い合わせください。

バッテリー取り扱い上の注意

本製品内蔵のリチウムイオンポリマーバッテリーの取り扱いは、必ず本書に記載の方法・条件で行ってください。誤った方法で使用した場合の本製品やミュージックプレイヤー及び携帯電話、スマートフォン、接続した機器の破損・損傷・故障や事故・損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、交換はできません。

- 絶対に本製品を分解してバッテリーを取り出したり、改造をしないでください。万一本製品を分解した場合は、絶対に本製品を使用しないでください。また、バッテリーを取り出した場合には、本製品、他の用途を問わず、絶対にそのバッテリーを使用しないでください。
- 本製品を火気にさらしたり、水や海水に浸さないでください。
- 本製品を電磁調理器（IH調理器）の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 本製品の外傷、変形が著しい場合は使用しないでください。
- 本製品の使用・充電・保管時に、異臭や発熱・変色・変形等の異常を感じた場合には、直ちに使用・充電をやめてください。
- 付属のUSB Type-C充電ケーブル以外で充電しないでください。

防滴性能について

- 本製品は防滴仕様ですが、汗の付着や水濡れなどは、取り扱い状況、環境によって故障の原因となります。下記注意事項をお読みになり正しくお使いください。
- 本製品の充電を行う際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。
 - 充電コネクタに飲み物や水を含む液体、ほこり・皮脂・汗が付着すると故障の原因になります。
 - マイク部分、スピーカー部分に水が付着すると、音が聞こえにくくなる場合があります。その際は、水気を柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからお使いください。
 - 本製品はIPX5(防噴流形防水)の試験に合格していますが、完全防水ではありません。故意に水をかけたり、水没させたりしないでください。
 - 本製品を水で洗わないでください。
 - 真水、水道水、汗以外の液体は、防水対象外です。
 - 使用後は、乾いた布で水分をしっかり拭き取り、乾いた場所で保管してください。内部が湿ったまま放置すると徐々に腐食が進行し、スピーカーやバッテリーの不具合を生じさせる可能性があります。
 - ドライヤーなどを使用して乾かしたり、ヒーターの前に置いて乾かしたりしないでください。
 - 使用後は、充電コネクタ周辺に水滴が残っていないか確認してください。湿気が長時間残っていると電極が腐食し、充電不良の原因になります。

ノイズキャンセリングモードについて

- ノイズキャンセリングモード時は、全てのノイズ(環境音)が消えるわけではありません。ノイズの種類や場所によっては、効果が感じられない場合があります。
- 装着状態によっては、効果が減少したり、ハウリングが発生したりする場合があります。その際は、本製品を装着しなおしてください。
- 電車、バスなどで本製品をご使用になる際は、レールや路面状況により、ノイズが発生する場合があります。
- ノイズキャンセリングモード時は、ノイズ低減回路から僅かな電子音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- 風の強い環境で本製品を装着する際に、風切り音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。ノイズキャンセリングモードの仕様で起因するものです。風切り音が強い場合はノイズキャンセリングモードをOFFにしてください。

Bluetooth 機器について

- 本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備) によって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行うと法律により罰せられる場合があります。
- 本製品に記載されている証明番号を消すこと(充電ケース裏に表示があります。)
- 本製品を分解・改造すること

周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz～2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

- 本製品の周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下【他の無線局】と略す)が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。
- 2.本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として、FH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

対応機器

Bluetooth対応の機器
(iPhone,iPod touch,WALKMAN、スマートフォン、携帯電話、タブレット、各種ミュージックプレイヤー等)
※各プロファイルが対応していること

製品仕様

【通信方式】	Bluetooth標準規格 Ver5.1
【出力】	Bluetooth標準規格 Power Class 2
【通信距離】	見通し距離 約10m <p>※通信距離は目安です。 周囲環境により通信可能距離が変わる場合があります。</p>
【対応Bluetoothプロファイル】	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
【コンテンツ保護方式】	SCMS-T
【対応コーデック】	AAC, SBC
【伝送帯域】	20Hz～20,000Hz
【連続再生時間】	ANC ON時：最大7時間(実測値)
※使用時の電波状況や音量によっては再生時間が短くなる場合があります。	充電ケース使用時：最大21時間(実測値)
【ANC OFF時：最大10時間(実測値)	充電ケース使用時：最大30時間(実測値)
【連続待ち受け時間】	最大50時間
【充電時間】	イヤホン：約2時間 <p>充電ケース：約2時間</p>

○ヘッドホン部分	
【型式】	ダイナミック型
【ドライバー】	Φ6mm
【出力音圧レベル】	97dB±3dB
【再生周波数帯域】	20Hz～20, 000Hz
【インピーダンス】	16Ω
【防水規格】	IPX5

故障かな？と思ったら

本製品の詳しい使用方は裏面に記載されていますのでご参照ください。正しい使用方法で操作しても動作しない場合やトラブルや不具合が起きた場合、以下の対処方法をお試しください。お試しいただいても問題が解決しない場合は、恐れ入りますが弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

イヤホンの音が聞こえない/片耳だけ聞こえない

- イヤホンは電池が無くなった方から電源がOFFになります。片耳だけ聞こえない場合、聞こえない方のイヤホンの電池が無くなっている場合があります。イヤホンに充電ケースに収納し充電してください。
- 電源がONでもイヤホン同士のペアリングができていない場合があります。この場合、他の電子機器から遠ざけた状態でイヤホンに充電ケースから取り出し、左右のイヤホンを近づけてください。
- しばらく経ってもイヤホン同士のペアリングが完了しない場合、イヤホンの設定をリセットして再度ペアリングをお試しください。
- 裏面「**イヤホンの設定をリセットする**」の項目をご確認ください。
- イヤホンのフィルターが汚れ等て詰まっているとスピーカーの音が歪れたり、音が聞こえない、音がこもる、左右のバランスが悪い等の音質異常が生じる原因となります。裏面「**お手入れ方法**」の項目をご確認ください。

充電ケースやイヤホンの充電ができない(LEDランプが点灯しない)

- 充電ケーブルが充電ケースに適切に接続されていることをご確認ください。
- 充電ケースの電池残量が十分にあることを確認し、イヤホンを収納してください。
- イヤホンの収納位置がずれて充電できない場合があります。少しずらすことで充電が開始されますのでお試しください。
- 充電ケースとイヤホンのLEDランプは充電が完了すると消灯します。
- 電池が完全になくなっている場合、LEDランプはすぐに点灯しません。充電が開始されるまで数時間程度かかります。
- 裏面「**充電ケースとイヤホンに充電する**」の項目をご確認ください。

ペアリングがうまくできない/ 接続機器と繋がらない

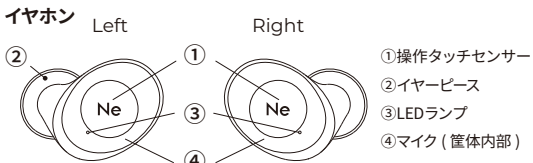
- 充電ケースからイヤホンを取り出し、ペアリングモードになっているかご確認ください。ペアリングモード中は、親機側イヤホンのLEDランプが赤と白に点滅します。
- 周りに他の電子機器類があると、うまく繋がらない場合があります。その場合、電子機器類から離れるか、電源を切ってください。
- ペアリングモードにならない場合、他の機器と接続されている場合があります。その場合、イヤホンの設定をリセットして再度ペアリングをお試しください。
- 裏面「**イヤホンの設定をリセットする**」の項目をご確認ください。

製品に関するお問い合わせ

<p>●WEBからのお問い合わせ https://www.radius.co.jp/contact/audio/</p>	
<p>●お電話でのお問い合わせ 受付時間：10:00～18:00(土日・祝日除く) フリーダイヤル  0120-09-5587  050-3649-7021</p>	<p>携帯電話からのご利用</p>

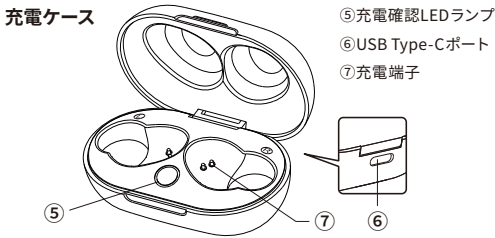
＊一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。＊本書の文中では™、®、および©マークを表示しておりません。＊本書で使用されているイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。＊本書の著作権はラディアス株式会社に属します。弊社に許可なく本書の一部、もしくは全部を複写、複製、改変、もしくは転載することを禁じます。＊本書に記載されている内容に従わないことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も負いません。＊本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがある場合は、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでご連絡ください。＊本書の改良は改良のため予告なく変更することがあります。＊本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。＊Bluetooth(ワイヤレス)ロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、ラディアス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。＊iPhone,iPod、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。商標「iPhone」はApple Inc.株式会社のライセンスに基づき使用されています。＊「WALKMAN」、「ウォークマン」およびそのロゴはソニー株式会社の日本国およびほかの国における登録商標、商標です。

各部名称



※専用のイヤピース以外は使用しないでください。
充電ケースと干渉するなどして、充電できなくなる場合があります。

充電ケース



充電ケースとイヤホンを充電する

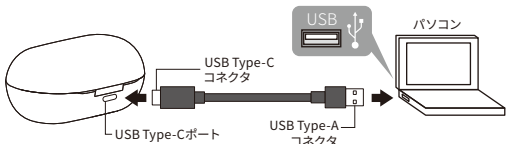
ご使用前に、充電ケースとイヤホンを充電してください。充電ケースを充電した後に、イヤホンを充電ケースに収納し、イヤホンを充電します。

充電ケースを充電する

①USB Type-C 充電ケーブルを接続する。

付属のUSB Type-C充電ケーブルのUSB Type-Cコネクタと、充電ケースのUSB Type-Cポートを接続し、USB Type-AコネクタをパソコンのUSB Type-Aポートに接続します。充電が開始され、充電確認LEDランプが白に点灯します。

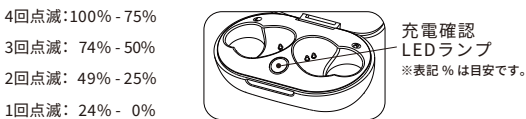
充電時間は約2時間です。※充電時間は接続するUSBポートの出力によって異なります。



USB ACアダプターをご使用の際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。また、高速充電アダプターは使用しないでください。

②充電確認 LED ランプが消灯したら充電完了。

充電が完了するとLEDランプが消灯します。消灯後充電ケーブルを取り外してください。充電ケースの電池残量は、充電時以外に蓋を開閉することで確認できます。



LEDランプが4回以上点滅を繰り返す場合、充電をする目安です。

イヤホンを充電する

①イヤホンを充電ケースに収納する。

充電ケースの充電が完了したら、イヤホンを充電ケースに収納して充電します。イヤホンと充電ケースの充電端子をしっかりと合わせて収納してください。充電が開始され、イヤホン充電中はLEDランプが赤に点灯します。

充電時間は約2時間です。

②LED ランプが、消灯したら充電完了。

充電が完了すると、イヤホンのLEDランプが消灯します。

充電時の注意

- 充電には付属のUSB Type-C充電ケーブルを使用してください。
- 長期間使用しない場合はバッテリーの自己放電による劣化を防ぐため数か月に一度を目安に充電してください。
- USBコネクタは真っ直ぐに装着してください。無理な力を加えると変形・損傷してショートによる発熱、焼損の原因となります。
- イヤホンを充電する時は、イヤピースが奥まで装着されていることを確認してください。充電ケースと干渉するなどして、充電できないことがあります。
- 充電ケースにイヤホンが収納された状態でも、強い衝撃などが加わると充電ケースとイヤホンの充電端子がずれ、充電接続が外れることがあります。
- 充電ケースの電池残量が無くなると、イヤホンの電源が自動的にONになりペアリングモードに移行します。充電ケースの電池残量が少なくなりましたら、充電ケースを充電してください。
- 製品特性上、左右のイヤホンの電池消費量はに差があります。イヤホンの電池残量がなくなった方から先に電源がOFFになり、片側のみで動作します。

ペアリングして接続する（機器への初期登録）

①イヤホンを充電ケースから取り出す。

イヤホンを充電ケースから取り出します。自動で電源がON、左右のペアリングが完了し、機器とのペアリングモードに移ります。ペアリングモード中は親機側のLEDランプが赤と白に点滅します。

②接続先機器の Bluetooth 設定から

本製品 (radius HP-T250BT) を検索、登録し、ペアリング完了。ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。



【設定】→【Bluetooth】 Bluetoothをオンにする 製品型番をタップ
●上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご確認ください。
●一度ペアリング登録を行うと、次回以降は自動でペアリングを行います。別機器とペアリングしたい場合は、接続中の機器のBluetooth接続を切り、上記手順を繰り返してください。

マルチペアリング機能について（他機器への接続）

マルチペアリングとは、1台のBluetoothイヤホンが複数のBluetooth機器のペアリング情報を記憶できる機能です。本製品はマルチペアリングに対応しており、5台までのBluetooth機器とのペアリング情報を記憶することができます。ペアリング機器を変更するときは以下の手順で行ってください。

①本製品をペアリングモードにする。

どちらか一方のイヤホンの操作タッチセンサーを楽曲停止中に約4秒間タップ・ホールドします。電子音が鳴ったら指を離してください。親機側のLEDランプが赤と白に点滅し、ペアリングモードに移行します。

②接続先機器の Bluetooth 設定から

本製品 (radius HP-T250BT) を検索、登録し、ペアリング完了。ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。
●複数のペアリング情報を記憶している場合、最後にペアリングした機器と自動ペアリングを行います。
●マルチペアリングで記憶した情報は、5台を超えると古いペアリング情報から消えていきます。

イヤピースの交換について

ご購入時にはMサイズのイヤピースが装着されています。イヤピースが耳にフィットしない場合は他のサイズと交換してください。

- イヤピースは所定の位置までしっかりと装着してください。しっかりと装着されていない場合、イヤホン着脱時にイヤピースが外れ、耳に残る可能性があります。
- イヤピースが汚れた際は、イヤホンから取り外し濡れた中性洗剤で手洗いしてください。お手入れの後は水分をふき取り、完全に乾いてからご使用ください。
- イヤピースは消耗品です。長期的使用・保管により劣化することがあります。
- 弊社オンラインショップではイヤピース単品の販売もっておりますので、あわせてご利用ください。

操作方法

電源をONにする

充電ケースからイヤホンを取り出すと、自動的に電源がONになります。手動で行う場合は、電源がOFFの状態では左右の操作タッチセンサーをタップ・ホールドしてください。LEDランプが点滅し電源がONになります。

電源をOFFにする

イヤホンを充電ケースに収納する、もしくは接続先機器とペアリングせず、約180秒間放置することで、自動的に電源がOFFになります。

接続先機器との通信が途切れ接続が解除されると、節電モードになります。節電モードのまま再接続がされない場合、約180秒後に自動的に電源がOFFになります。

操作方法	Left	Right
再生 / 停止 ▶/	1回タップ ●	1回タップ ●
曲送り ▶▶		2回タップ ●●
曲戻し ◀◀	2回タップ ●●	
音量 UP 🔊		楽曲再生中タップ・ホールド ■
音量 DOWN 🔇	楽曲再生中タップ・ホールド ■	
受話 ☎	1回タップ ●	1回タップ ●
着信拒否 🚫	2回タップ ●●	2回タップ ●●
終話 📞	1回タップ ●	1回タップ ●
モード切替 🔄		3回タップ ●●●
音声アシストの起動 🗣	3回タップ ●●●	

接続機器によって上記の操作をしても異なる動作をする場合や、動作しない場合があります。
本製品は、AAC、SBCコーデックでのBluetooth伝送に対応しています。接続先機器が送信するコーデックに合わせて自動で選択し、接続します。
●楽曲再生時に着信があった場合は同じ操作方法です。通話中は再生が停止し、通話が終わると自動的に再開します。
●通話中はモード切替ができません。
●イヤホン片側のみでのご使用の場合は、左右問わず、2回タップ時は曲送り、タップ・ホールド時は音量UPとなります。また、モード切替、音声アシスタント起動は、左右の使用するイヤホンが操作可能な機能に従います。
●接続先機器によって楽曲再生が自動的に再開されない場合があります。
●通話時の音量と楽曲再生時の音量は別々に調節されます。
●通話機能は、全ての機種での動作を保証するものではありません。接続機器によっては、通話ができない場合があります。

モードを切り替える

右側のイヤホン操作タッチセンサーを3回タップすると、モードが順番に切り替わります。



モード切替時、機能が安定するまで数秒間かかります。

- マイク部を手などで覆ったりイヤホンを手で握ったりすると、各モードの効果が得られないことやハウリングが起こることがあります。
- 通常の装着状態でハウリングが起こる場合に、イヤホン周辺の覆いになる物を外したり、装着角度を変えたりすることで解消することがあります。
- 各モードがONのまま充電ケースに収納すると、ハウリングが起こる場合があります。OFFにしてから充電ケースに収納してください。

イヤホンの設定をリセットする

本製品に登録されたペアリング情報を消去したい場合や、万一周のイヤホン同士のペアリングが解除された場合は、下記の手順でイヤホンをリセットしてください。

①イヤホン本体を充電ケースに収納する。

②接続先機器の Bluetooth デバイスリストから本製品 (radius HP-T250BT) の型番情報を削除する。

一度ペアリングしたことがある場合デバイスリストから型番情報を削除してください。

③充電ケースに収納したまま、両側の操作タッチセンサーを約10秒間タップ・ホールドする。

イヤホンを充電ケースに収納した状態で、両側の操作タッチセンサーを約10秒間タップ・ホールドしてください。LEDが赤色に高速点滅した後、再度赤色に点滅したら指を離してください。イヤホンがリセットされます。

収納したまま約10秒タップ・ホールド

明るい場所ではLEDの光が確認しにくい場合があります。その際は、少し暗い場所でLEDの光を確認してください。

④イヤホンを取り出し、電源がONになった左右のイヤホンを近づけ、イヤホン同士のペアリングを完了させる。

充電ケースから取り出し、電源をONにします。自動でイヤホン同士のペアリングが完了し、親機側のLEDが赤白に点滅すると機器とのペアリングモードになります。再度接続先機器とのペアリングを行ってください。

- 別の機器と接続されていた場合は、その機器のBluetooth接続を切っからもう一度やり直してください。
- ペアリングする機器によっては、機器側で「radius HP-T250BTからの通信を許可する操作」が必要です。
- バスキーマの入力を促すメッセージが表示された場合は「0000」と入力してください。

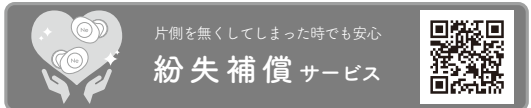
お手入れ方法

ごみなどがイヤホンのフィルターに詰まると、音のバランスが悪くなる原因となります。イヤピースを外し、乾いた布や綿棒、柔らかいブラシなどで優しく取り除いてください。長くご愛用いただくために、こまめなお手入れをおすすめします。

- 力を入れたフィルターが外れることがありますのでご注意ください。
- ウエットティッシュなど湿気のある布でお手入れしないでください。フィルターの目詰まりの原因となります。
- 汚れをフィルターに擦り込まないようご注意ください。

紛失補償サービスについて

本製品をご使用中に、万一周下などによりイヤホンの片側や、充電ケースを紛失してしまつた場合に、お手元の製品と引き換えに所定の負担額をお支払いいただくことで、新品のイヤホンと交換致します。



※本サービスをご利用いただくには、一定の条件があります。詳しくはQRコードよりご確認ください。